

# 「プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光」関連講座 ベラスケスと昔日の巨匠たち

講師 西洋美術史家 木村 泰司

ハプスブルク朝からブルボン朝にわたる、スペイン王家が収集した王室コレクションを中心に構成されているのがプラド美術館です。

歴代の君主の中でも、特にフェリペ4世は優れた美術コレクターで、宮廷画家としてベラスケスを庇護したことで知られています。また、ベラスケスが活躍した17世紀は、スペイン絵画の黄金時代でもありました。

そのベラスケスの名作7点をはじめ、ティツィアーノやルーベンスなど、スペイン王家やベラスケスに所縁のあった昔日の巨匠たちの作品群が来日したことを記念し、展覧会関連講座をいたします。(講師・記)



ディエゴ・ベラスケス  
《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》  
1635年頃 マドリード、プラド美術館蔵  
©Museo Nacional del Prado

「プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光」  
国立西洋美術館 2018年2/24~5/27

- 日 時 2018年3月31日(土) 13:00~14:30
- 受講料 会員 3,024円 (入会金は税別5,000円。70歳以上は無料、証明書が必要です。)  
一般 3,672円
- 場 所 ルミネ横浜8階(横浜駅東口)



〈講師紹介〉きむら・たいじ 1966年生まれ。カリフォルニア大学バークレー校で美術史学士号を取得後、ロンドンのサザビーズの美術教養講座にてWORKS OF ART修了。ロンドンでは、歴史的なアート、インテリア、食器等本物に触れながら学ぶ。知識だけでなく、エスプリを大切に、全国各地での講演会、セミナー、イベントは新しい美術史界のエンターテイナーとして評判をよんでいる。著書に『名画の言い分』『巨匠たちの迷宮』『印象派という革命』(以上集英社)、『謎解き西洋絵画』(洋泉社)、『美女たちの西洋美術史』(光文社新書)、『名画は嘘をつく』(ビジュアルだい文庫)ほか、エッセーの執筆などで活躍中。

※受講者が一定数に達しない場合、やむを得ず講座を中止にする場合がございます。  
※個人情報、受講連絡や各種お知らせ、講座企画の内部資料として使わせていただきます。

朝日カルチャーセンター | 横浜  
朝日JTB・交流文化塾 | 横浜

お申し込み  
お問い合わせ

045-453-1122

〒220-0011 横浜市西区高島2-16-1 ルミネ横浜8階  
<http://www.asahiculture.jp/yokohama>